

カフェの利用実態とコーヒーの受容性調査

ーサンプルー



1. カフェチェーン店の利用頻度

📎 週に1回以上カフェチェーン店を利用した人は**全体の22.3%**でした。

		Q あなたは1年以内に、そのカフェチェーン店をどれくらい利用しましたか。 あてはまるものをひとつだけお答えください。									
		全体	週4回以上	週2～3回程度	週1回程度	月2～3回程度	月1回程度	2～3ヶ月に1回程度	半年に1回程度	1年に1回程度	覚えていない
全体		624 100.0	14 2.2	40 6.4	85 13.6						
性別	男性	312 100.0									
	女性	312 100.0									
年代別 (AC)	20代	107 100.0									
	30代	119 100.0									
	40代	175 100.0									
	50代	115 100.0									
	60代	108 100.0									
チェーン別 (AC)	スターバックス	208 100.0									
	ドトール	208 100.0									
	タリーズ	104 100.0									
	コメダ	104 100.0									

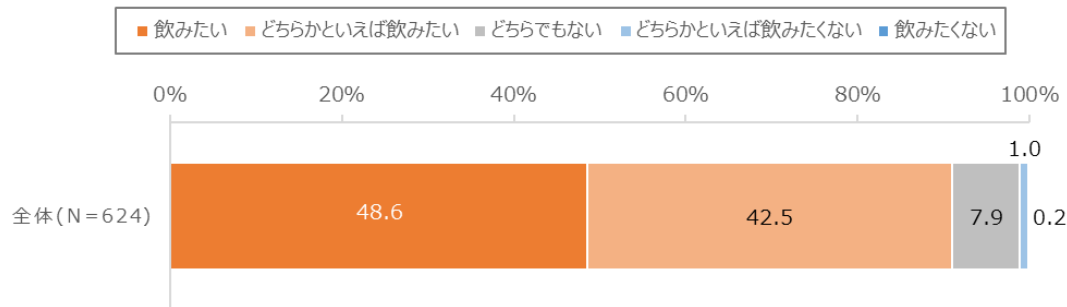
2. カフェチェーン店の利用目的

- ☞ カフェチェーン店を利用する目的は、「リラックスするため」とした人が全体の44.6%で最も多く、次いで「のどの渇きを潤すため」が40.4%となりました。

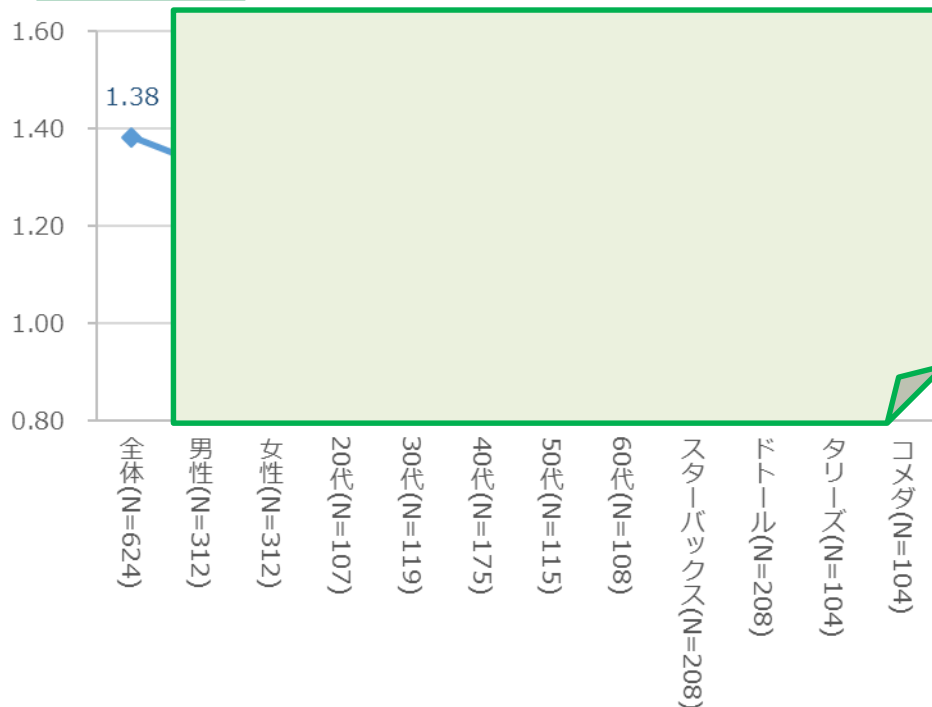


3.今後のカフェチェーン店のコーヒーの飲用意向

今後のカフェチェーン店のコーヒーの飲用意向(SA)



ウェイト平均



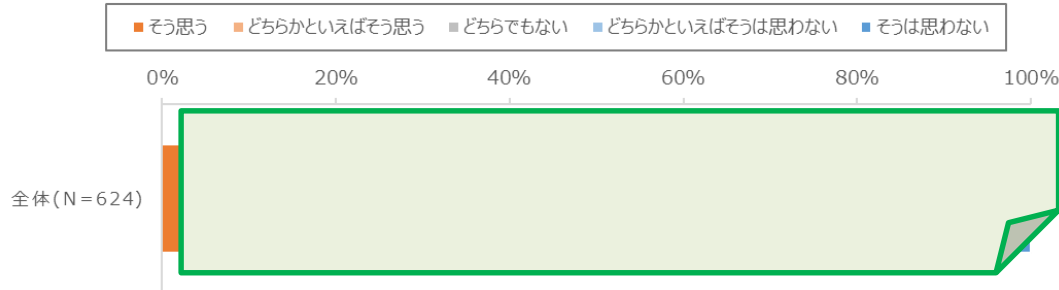
✎ 今後のカフェチェーン店のコーヒーの飲用意向をみると、全体では「(どちらかといえば)飲みたい」とした人が91.0%と大部分を占める結果となりました。

✎ これをウェイト平均に換算すると、1.38となり、**今後もカフェチェーン店のコーヒーを飲みたい意向である**ことがわかりました。

凡例	ウェイト値
飲みたい	2
どちらかといえば飲みたい	1
どちらでもない	0
どちらかといえば飲みたくない	-1
飲みたくない	-2

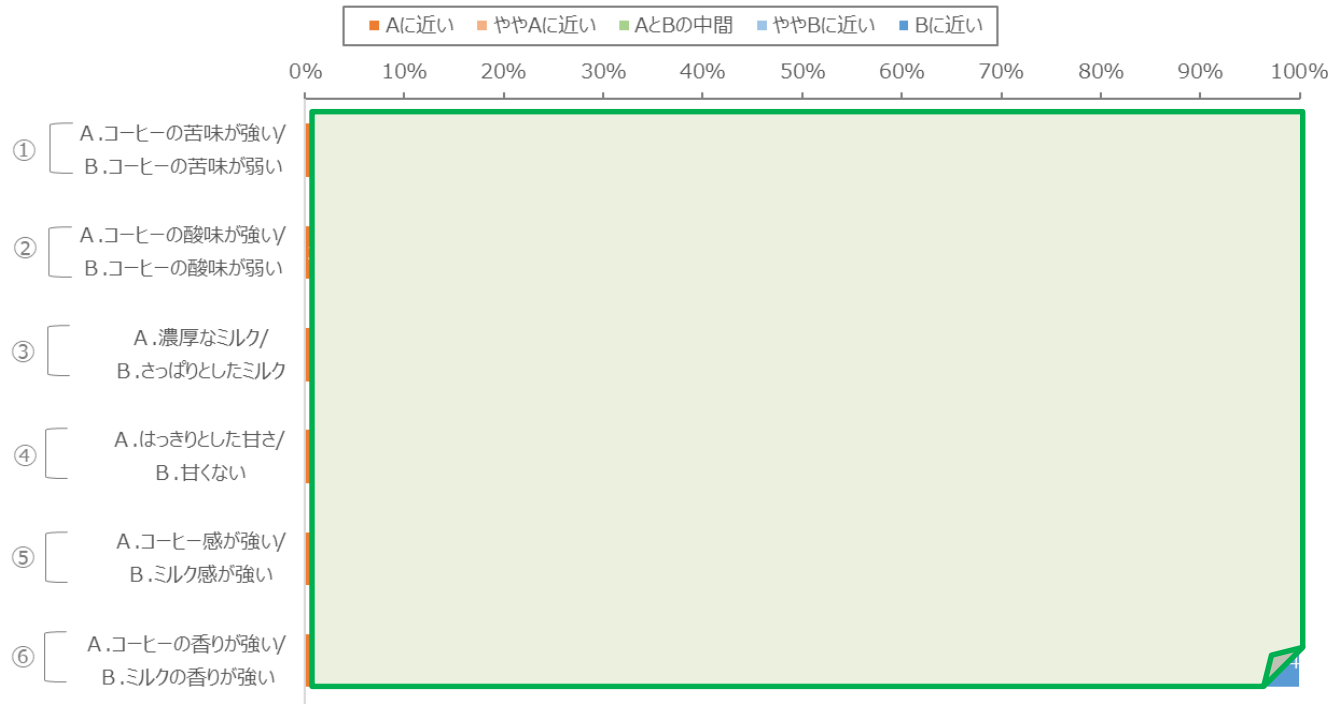
4. ラテ系コーヒーのニーズ

今後カフェチェーン店でラテ系コーヒーが増えてほしいか (SA)



当資料では、調査ポイントのひとつとして、**ラテ系コーヒーのニーズ**を調査。具体的に飲用しているラテ系コーヒーのメニューや理想のラテ系コーヒーの味わい、ラテ系コーヒーに対する考え方などを調査・分析しています。

理想のラテ系コーヒーの味わい (SA) 【全体 (N = 624)】



この他、カフェチェーン店で飲用するコーヒーの飲み方やメニューの評価などを「男女別」「年代別」「チェーン別」に細かくレポートしています。詳しくは製品版をご確認くださいませ。

【調査内容】

1. カフェチェーン店の利用実態、コーヒーの飲用実態
2. カフェチェーン店のコーヒーの評価
3. カフェチェーン店の今後の意向
4. カフェを問わずコーヒー全体の飲用実態

【調査方法】

- WEBによるアンケート調査
- 調査エリア：全国
- 対象：この1年間でカフェチェーン店を利用し、ラテ系コーヒーを飲んだことがある20～60代の男女600サンプル

【販売価格】

◆ 360,000円＋税

【資料体裁】

調査実査日	2018年3月28日～3月29日
発刊日	2018年4月18日
体裁	A4判カラーコピー製本＋CD-ROM版



【CD-ROM収録内容】

- 1) 本文PDF
- 2) 本文パワーポイント
- 3) データ編（基本クロス集計・単純集計・ローデータ・調査票・FAリスト）

【サンプル構成】

男女別	サンプル数	チェーン別	サンプル数
男性	312	スターバックス	208
女性	312	ドトール	208
合計	624	タリーズ	104
		コメダ珈琲	104
		合計	624

【調査・分析】 TPCマーケティングリサーチ株式会社

〒550-0013 大阪市西区新町2-4-2 SIAなにわ筋SIAビル

TEL：06-6538-5358 FAX：06-6538-6531 フリーダイヤル：0120-30-6531

TPCビブリオテック（online shop）：<http://www.tpc-osaka.com/>